



エンタープライズ モビリティ 管理プラットフォーム

# AirWatch by VMware

vol.1.0 | 2014年11月版

# エンドユーザー環境の多様化に 「本質的」な解決を。

VMware エンド ユーザーコンピューティング (EUC) は、IT 部門による管理性の向上、セキュリティの強化、コストの削減を実現しながら、あらゆるデバイスや場所から業務に必要なアプリケーションやデスクトップへの安全なアクセスを可能にする、業界で最も包括的なソリューションです。

VMware は、EUC を構成する 4 つの主要分野に、以下のような革新的な製品とソリューションを提供しています。

- **デスクトップ**: 仮想デスクトップ、RDS ホスト型アプリケーションや共有デスクトップ (公開アプリケーションおよび公開デスクトップ)、仮想アプリケーションなど、Windows 環境をサービスとして提供。
- **モバイル**: モバイル デバイス管理、モバイルアプリケーション管理など、今日の「モバイル化」に欠かせないエンタープライズモバイルマネジメント (EMM) ソリューションを提供。
- **コンテンツ**: 業務で使用するデータやファイルのセキュリティ強化と共有および管理ソリューションを提供。
- **ワークスペース サービス**: 業務に必要なすべてのリソースに安全にアクセスできる統合ワークスペースを提供。

上記の 4 分野をすべてカバーしている VMware Workspace Suite は、VMware EUC ソリューションをフルに活用できるようになっています。

エンタープライズ モビリティ 管理プラットフォーム AirWatch by VMware

[AirWatch モバイルデバイス管理](#)

[AirWatch モバイルコンテンツ管理](#)

[AirWatch モバイルアプリケーション管理](#)

[AirWatch モバイルEメール管理](#)

[AirWatch モバイルブラウジング管理](#)

[AirWatch ラップトップ管理](#)

## Index

P4 ~ P5

P6 ~ P7

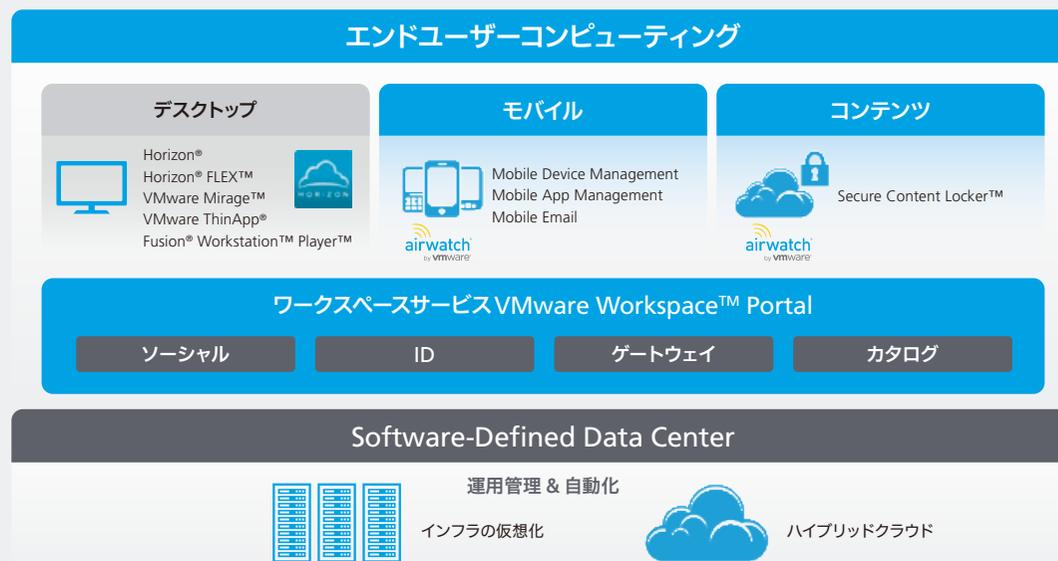
P8

P9

P10

P11

## ■ データセンターからデバイスまで包括的な管理を実現



## ■ VMware Workspace Suite のパッケージ内容





我々の使命

# We Simplify Enterprise Mobility

AirWatch®は企業向けのモビリティソリューションを提供するグローバルリーダーであり、様々なモバイル展開において多岐にわたるOSのデバイスを管理します。弊社のエンタープライズモビリティ管理プラットフォームは、高い拡張性を持ち、既存の企業システムとの統合が可能です。デバイスの種類、プラットフォームや所有形態の違いにかかわらず、すべて一元的なコンソールから管理可能です。

## エンタープライズモバイル管理のリーダーとして評価されています

	ガートナー社の2014年マジック・クアドラントレポートで、エンタープライズモバイル管理の分野のリーダーとして、AirWatch by VMwareを位置づけ
	IDC MarketScapeでは、2014年度世界エンタープライズモビリティ管理ソフトウェアベンダーアセスメントでAirWatch by VMwareをリーダーに位置づけ
	Aragon Research Globeの2014年版エンタープライズモバイル管理ソフトウェアで、AirWatch by VMwareをリーダーに位置づけ
	Ovum Decision Matrixでは、AirWatch by VMwareを2014-2015年エンタープライズモビリティ管理ソリューションのリーダーとして選択
	Frost & Sullivan社のFrost Industry Quotient (IQ)では、オーストラリアモバイルデバイス管理市場でAirWatch by VMwareをチャンピオンに位置づけ

Source: Gartner, Inc., 2014 Magic Quadrant Report for Enterprise Mobility Management, Terrence Cosgrove, et al, June 3, 2014.  
Source: IDC MarketScape: Worldwide Enterprise Mobility Management Software 2014 Vendor Assessment, by Stacy K. Crook, Sept 2014, IDC Doc#251379

## AirWatchの強み

- 企業として**
  - エンタープライズモビリティのグローバルリーダー
  - 500人以上の従業員と収益の30%をR&D部門に投資
- 製品として**
  - 市場を革新し、時代を先取りしリーダーシップを発揮
  - シングルコンソールによるMDM/MCM/MAMなどの管理
  - 最新リリースのプラットフォームを同日サポート

## エンタープライズモビリティ管理におけるリーダーとしての高い認知度



# AirWatch モバイルデバイス管理

## 企業が展開する多様なデバイスを管理

業務におけるモバイルデバイスの使用は飛躍的に拡大しています。デバイスモデルやプラットフォーム、使用可能なOSバージョンが多様性を増すにつれ、企業は、モビリティ管理という困難な課題への対応を求められています。AirWatch® モバイルデバイス管理は、一元化された管理者コンソールにすべてのデバイスを表示し、シンプルかつ効率的に管理するソリューションです。



### 一つの管理コンソール

管理者コンソールは、弊社ソリューションに加入する、異なるプラットフォームと様々なデバイスタイプを含んだすべての企業所有・従業員所有・共有デバイスの、高度な可視性を管理者に提供します。



### 加入

AirWatch への加入は、主要なプラットフォームすべてにおいて一貫した加入プロセスを提供しており、加入プロセスはシンプルです。管理者がデバイス加入を行うことも、ユーザーが自分でデバイス加入を行うこともできます。



## プロフィール

プロフィールを使用することで、管理者は、デバイス使用に関する企業設定・ポリシー・制限を、ユーザー側の対応を要求することなしに定義できます。OSまたはデバイスの所有形態のタイプに基づいてプロフィールを割り当て、組織グループ・ユーザーグループごと、あるいは個別ユーザーに展開することも可能です。



## デバイスコマンドとメッセージ

デバイスにコマンドをオンデマンドで送信し、情報を要求したり、必要な措置を取ることができます。コマンドには、デバイスクエリ、パスコード消去、メッセージ送信、デバイスロック、デバイス検索、ローミングの設定、リモート表示、デバイス同期、企業情報ワイプ・デバイスワイプの実行などが含まれます。



## リアルタイム ダッシュボード

AirWatch ダッシュボードから管理者は、展開する全デバイスの概要をリアルタイムで閲覧できます。ダッシュボードは、モバイル展開の高レベルな概要や、加入デバイスの包括的なリスト、個々のデバイスとユーザー情報の詳細等をグラフィックスで提供します。



## 高度なログ収集とレポート作成機能

デバイス上のイベントとコンソール上のイベントの双方を記録し、システムモニタリングのための詳細情報をキャプチャします。記録されたログは、コンソール上で表示することも、レポートとしてエクスポートすることもできます。



# AirWatch モバイルコンテンツ管理

## セキュアなコンテンツ共同作業

常に生産的であることが求められる現代において、従業員は、時と場所を選ばない企業コンテンツへのアクセスを必要としています。一般消費者間にモバイル端末が普及するにつれて、シンプルで広範に使用できる、コンテンツ共同作業ソリューションの必要性がますます高まっており、AirWatch by VMwareでは、AirWatch Secure Content Lockerという製品をご提供しています。



## エンタープライズグレードのセキュリティ

モバイルデバイスに送信されるすべてのデータとコンテンツは、送信中も保存時も、FIPS 140-2に遵守したAES 256ビット暗号化方式で暗号化されます。アクセスコントロールリストを使い、コンテンツを企業レベル、組織レベル、ユーザーレベルでの割り当て、ユーザーのコンテンツへのアクセス権限を制御します。コンテンツの共有、オフラインでの閲覧、サードパーティアプリによるアクセス、Eメールと印刷の許可等は、ファイルごとに設定することができます。



## データ漏洩防止対策

管理者は、様々な制限やポリシーを構成し、高度なデータ漏洩防止対策をとることができます。利用可能な制限には、オフライン閲覧制限、カット/コピー/ペースト防止、印刷・Eメール防止、そして、開封アプリケーション選択オプションを制限することで、サードパーティアプリケーションを使用したファイルの閲覧を防止する機能などが含まれます。



## シンプルなモバイルアクセス

Secure Content Locker アプリケーションは、Android、Apple と Windows デバイスでご利用いただけます。高度な検索機能に加えて、スマートビュー、フォルダ、カテゴリ等の機能を使用したシンプルナビゲーションで、直感的ユーザーインターフェースを提供します。



## 共有



### ファイル共有

ユーザーはセルフサービスポータル内の共有したいファイルに関して一意的なリンクを作成し、ファイルにアクセスする際のセキュリティ制限（パスワード等）を設定できます。



### フォルダ共有

他の社内ユーザーとフォルダを共有したり、編集権限や読み取りのみといった、フォルダへの様々なアクセス権限を割り当てることができます

## ユーザーポータル

セルフサービスポータルを使用することで、ユーザーは、ドラッグ&ドロップのシンプルな操作で個人コンテンツを Secure Content Locker に追加することができます。ユーザーは個人フォルダ内のコンテンツ管理や、他のフォルダへのコンテンツの移動、ファイル削除等を行うことができ、ファイルを共有し社内外の関係者と共同作業を行うことが可能です。



## 編集とコメント機能

共有ファイル・フォルダの編集権限をもつユーザーは、Secure Content Locker 内で Microsoft Office ファイルを更新し、PDF にコメントを追加することができます。コメントや変更をデバイス上にローカルに保存することも、リポジトリ上のもとのファイルに同期することも可能です。



# AirWatch モバイルアプリケーション管理

## 生産性向上のためのアプリを従業員に配布

モバイルアプリケーションは、従業員が業務を行う方法を変えつつあります。モバイルユーザーは、企業リソースにアクセスでき、生産性向上に寄与し、チーム内での共同作業を可能にするようなモバイルアプリケーションを必要としています。AirWatch® モバイルアプリケーション管理 (MAM) は、モバイルアプリケーションの導入・配布・セキュア化・追跡管理が伴う種々の課題に対処するソリューションを提供します。



### ライフサイクル管理

AirWatchのご利用で、購入・開発からセキュア化・配布・インストールの追跡にいたるまで、アプリケーションの全ライフサイクルを管理することができます。管理者は、利用可能なインストール済みのパブリック・社内アプリとそのバージョンを、一元化された管理者コンソールから閲覧することができます。



### 配布と AirWatch App Catalog

AirWatchのご利用で、管理者は、ユーザーの加入時にアプリケーションが自動的にプッシュされるようにしたり、アプリケーションを AirWatch App Catalogに載せ、オンデマンドでインストールできるようにしたりすることができます。App Catalogを AirWatch モバイルデバイス管理製品と統合したり、単独のアプリとして使用するという、様々な利用形態が可能です。



### アプリケーションの購入と開発

AirWatch は、Apple 社の App Store、Microsoft 社の Windows Store および Google Play store と統合し、AirWatch App Catalog からパブリックアプリへのアクセスを提供します。コスト管理ポリシーを設定しアプリの費用を管理したり、App Catalog 上で、費用が払い戻し可能か否かをアプリごとに表示したりすることもできます。



### アプリのセキュリティ対策

管理者は、アプリのホワイトリストとブラックリストを設定し、順守ポリシーを構成しネイティブアプリケーションの使用を制限するなど、最大限のセキュリティ対策をとることができます。ユーザー認証、データ暗号化、データバックアップ制限、順守状態追跡等の機能でデータ漏洩を最大限に防止します。



# AirWatch モバイルEメール管理

## 企業Eメールへの接続を 確実にセキュアにします

モバイル端末から企業Eメールへのアクセスは、外出先で業務を行う必要のある従業員にとって必要不可欠です。企業は、従業員に使い慣れたメール環境を提供しつつ、データをセキュアに維持できるようなモバイルEメール戦略を必要としています。AirWatch® モバイルEメール管理は、企業Eメールインフラに包括的なセキュリティを提供します。



### Eメールプラットフォームの統合

既存のEメールインフラをAirWatchモバイルEメール管理ソリューションと統合し、既存の技術投資を最大限に活用します。AirWatchはMicrosoft Exchange 2003/2007/2010/2013、Lotus Notes、Novell GroupWise、Office365/BPOSとGoogle Apps等のインフラとの統合をサポートしています。

### Eメールクライアント

Apple、Android、Windowsデバイス上のネイティブクライアントまたはAirWatch Inboxを通じたセキュアな企業Eメールへのアクセスを可能にします。組織の要件とEメールインフラに応じて、AirWatchは様々なレベルのセキュリティを、Eメールプロファイル、証明書、順守ポリシー、添付ファイル制限を通して提供します。



#### AirWatch Inbox

AirWatch Inboxは、セキュアでコンテナ化されたEメールクライアントで、企業データを個人データから完全に隔離します。FIPS 140-2に準拠した暗号化方式を使用し、機密情報がセキュアに保護されるよう、高度なデータ漏洩防止ポリシーに基づいて構成されています。

#### エンタープライズグレードセキュリティ

EメールアカウントをAirWatch Inboxに自動的にプロビジョンすることで、管理者は、ユーザーによるアカウント構成を防ぎ、アクセス制御ポリシーを施行することができます。ユーザーはユーザー名とパスワードで認証を行ったり、証明書で認証を行うことが可能です。

#### 高度なデータ漏洩防止対策

より確実なEメールセキュリティのために、より高度なデータ漏洩防止対策を構成することもできます。AirWatch Inboxの外でのデータのコピー・ペーストの無効化や、ブラックリストに設定されたドメインへのEメールの転送ブロックのほか、添付ファイルをAirWatch Secure Content Locker内でのみ閲覧するように要求し、Eメールで添付ファイルを送受信する機能を無効化することも可能です。

#### 直感的なユーザーエクスペリエンス

AirWatch Inbox内でEメール・カレンダー・連絡先を閲覧し編集できます。企業Eメールの送受信や、メールフォルダの閲覧、Eメール検索、抽出や、カレンダーへのイベント追加、同期、招待、スケジュール調整も可能です。さらに、AirWatch Inbox内で社内連絡先リストを同期することも可能です。

#### 柔軟な展開

AirWatchは、ビジネスニーズに最適な展開を可能にするために、AirWatch Inboxの柔軟な展開オプションを提供しています。AirWatch Inboxは、管理アプリとしてデバイス上に展開することも可能です。

# AirWatch モバイルブラウジング管理

## 企業サイトにセキュアなモバイルブラウジングを

モバイル端末からインターネットにアクセスすることは、カスタマーエクスペリエンスをよりインタラクティブにし、モバイルPOS利用の取引を活性化するなど、限りない可能性を持つ一方で、セキュリティリスクが伴うことも事実です。AirWatch® モバイルブラウジング管理はセキュアなウェブ閲覧を可能にし、それぞれの企業独自のビジネスニーズやエンドユーザーの要望に沿って設定をカスタマイズする機能を提供します。



### ブラウジングポリシー

ネイティブブラウザとパブリックブラウザアプリケーションを無効にし、すべてのウェブ閲覧をAirWatch Browserを通して行うように設定することができます。これにより、企業のセキュリティ要件に基づいたウェブ閲覧のカスタマイズが可能です。アクセス権を与えるIPアドレスをホワイトリスト設定し、Cookie受け入れ・コピーペースト・印刷・ウェブ閲覧履歴をキャプチャするか否か等に関するポリシーを定義して、利用条件として利用規約への同意を求めることができます。



### モバイルアクセスゲートウェイ

AirWatch Browserは、LAN上の社内リソースにアクセスするために、AirWatch®モバイルアクセスゲートウェイを通じたアプリトンネリングを使用するよう事前構成することが可能です。



AirWatch モバイルアクセスゲートウェイは、すべての順守デバイスに、企業サービスにアクセスするセキュアな一つの入り口を提供します。AirWatch Browserと社内ネットワーク間の通信はTLS/SSLで暗号化され、証明書ベースの認証を使用することもできます。

### 使いやすいインターフェース

AirWatch Browserは、ユーザーが使い慣れたネイティブブラウザと同様の、直感的なユーザーエクスペリエンスを提供します。タブブラウズ機能により、一つのウィンドウに複数のウェブサイトを開くことが可能です。使いやすいナビゲーションバー、ナビゲーションの矢印、更新ボタンがユーザーの利便性を向上します。



# AirWatch ラップトップ管理

## 企業のモビリティ展開におけるラップトップ管理

企業で使用されているモバイル端末はスマートフォンとタブレットに限らず、ラップトップ、ネットブックやノートブックを含む多様なデバイスを展開し、セキュアに使用し管理するシンプルなソリューションが求められています。AirWatch®のラップトップ管理は、スマートフォンとタブレットに加え、Mac OS・Windows ラップトップを管理するツールを提供します。



### 加入

企業所有のラップトップを事前に加入準備したり、あるいはユーザー個人の所有するラップトップをAirWatch エージェントを介して、またはウェブベースでAirWatch に加入できるようにします。ユーザー認証方式には、ベーシック、AD/LDAP、プロキシとトークンベース認証があります。



### AirWatch エージェント

ラップトップからユーザーに重要なメッセージを伝えたり、デバイス状態に関する最新情報を提供したりするのに、AirWatch エージェントをご利用ください。ユーザーは、AirWatch エージェントから順守状態を確認したり、Wi-Fi、VPNや管理者コンソールとの接続状況を閲覧したりすることができます。



### 構成プロファイル

パスコードと暗号化要件の設定、Wi-FiとVPNアカウントへのアクセス構成、Dockと壁紙のカスタマイズなどを行い、より良いユーザーエクスペリエンスを提供するためにプロファイルを作成します。プロファイルは時間ベースで設定することができ、自動またはオンデマンド展開のいずれの構成も可能です。



### コンテンツ同期と共同作業

セルフサービスポータルを使用し、ユーザーのデスクトップのファイルをAirWatch Secure Content Lockerのパーソナルフォルダにドラッグ&ドロップすることができます。AirWatchは、コンテンツをユーザーのラップトップとモバイルデバイスの双方向に同期します。同期はスケジュールにもとづいて行われるほか、フォルダ変更時にもリアルタイムで行われるので、ユーザーのコンテンツは、全デバイスを通して常に最新の状態に保たれ、一貫しています。また、他のユーザーのアクセスルールや編集権限をカスタマイズし、それにもとづいて共同作業を行うことも可能です。



### 遠隔管理

オンデマンドでコマンドをラップトップに送信し、情報を要求したり、操作を実行したりします。コマンドには、デバイスクエリ、パスコード消去、メッセージ送信、デバイス検索、スクリーンロック、企業情報ワイプやデバイスワイプ等が含まれます。



vmware®

ヴァイムウェア株式会社 〒105-0013 東京都港区浜松町1-30-5 浜松町スクエア13F [www.vmware.com/jp](http://www.vmware.com/jp)

Copyright © 2014 VMware, Inc. All rights reserved. 本製品は、米国および国際的な著作権法および知的財産法によって保護されています。VMwareの製品は、<http://www.vmware.com/go/patents>のリストに表示されている1つまたは複数の特許の対象です。VMwareは、米国およびその他の地域におけるVMware, Inc.の登録商標または商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。